

平成29年3月

大島海洋国際高校 硬式野球部

大島海洋国際高校野球部
監督 増子良太

○ H28年度 活動報告新聞(最終号)

大島海洋国際高校野球部HPをご覧ください、誠にありがとうございます。

今年度最後の活動報告新聞を発行させていただきます。最後を飾ります今回の内容は、3年生の卒業式、そして春季大会一次予選の結果などをお伝えしたいと思います。是非ご覧ください。

1、大島海洋国際高校卒業式(3月5日)

3月5日に大島海洋国際高校第9回卒業証書授与式が行われました。野球部の3年生たちもこの学校で過ごした3年間で大きく成長しました。特に部活動という濃密な時間を共有してきた仲間との思い出は、一生忘れられないものとなるのではないのでしょうか。

今年卒業する3年生の代は、2年生の新チーム始動時に監督が私に変わり、指導方針も一変しました。そういった意味では、この代の部員たちは非常に大変な時期を過ごしてきたと思います。しかし、そうした変化に対応し、本当によくついて来てくれました。そして、この代の部員たちが頑張ってくれたからこそ、練習はもちろん学校やドミでの生活においても“厳しい”と思われるような取り組みが“当たり前”のこととして浸透してきているのだと思います。本当にありがとう。みなさんが高校野球で果たせなかった夢・目標は後輩が受け継いでいきます。みなさんは、次なる夢や目標へ向かって全力で向かっていってください。卒業おめでとう。



2、春季大会一次予選 1回戦(3月18日 対 広尾学園)

3月18日より春季大会一次予選が日大二高立川グラウンドでおこなわれました。本校は人数不足のため、秋季大会同様、大泉高校・武蔵高校と連合チームとして出場する形になりました。秋の敗戦から数か月…。部員たちにとっては、冬の練習を通して自分たちがどれくらい成長したかを見せる良い機会です。

果たして、結果は…。(次のページへ)

SCORE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
広尾学園	1	1	0	0	3					5
都立大泉・ 大島海洋国際・ 都立武蔵	9	2	0	5	X					16

1回戦は、以上のようなスコアになりました。

本校野球部としては、一桁の背番号を4名がいただき、幸いなことに4名ともスタメンとして出場させていただきました。そして、攻撃では、1番、3番、4番、6番といずれも上位を打たせていただいております。しかしながら、その打順に相応しい活躍は見られなかったように思います。甘い球を逃さずに打ち返す精度を高めていく必要があること実感しました。ただ、今回の勝利で一次予選のブロック決勝に駒を進めることができますので、そこでの活躍に期待したいと思います。

3、春季大会一次予選 ブロック決勝（3月20日 対 芝浦工大高校）

ブロック予選初戦から2日後、ブロック決勝戦が日大二高立川グラウンドでおこなわれました。

初戦勝利したもの、内容としては不本意なものでした。果たして、前回の試合の汚名を返上することはできたのでしょうか…。

SCORE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
都立大泉・ 大島海洋国際・ 都立武蔵	0	0	0	0	0	2	3	2	0	7
芝浦工大高	0	3	0	1	0	2	2	0	X	8

ブロック決勝戦は、以上のようなスコアになりました。このような結果となり、本大会への出場を果たすことはできませんでした…。ご声援ありがとうございました。

今回の試合の内容を振り返ったときに、技術以上に精神面の弱さが見えたように感じます。普段の練習ではできていることができない、得点がほしい場面でヒットが出ない…。あと1点、しかも、チャンスで上位打線にまわってきているにもかかわらず、その重要な役割を任された者が凡退…。まだまだ試合の流れに乗って力を発揮できるような精神面での強さは持っていない現状が浮き彫りになりました。まお、試合の詳細につきましては、高校野球ドットコムの記事をご覧ください。

(<http://www.hb-nippon.com/tokyo/report/1661-hb-tokyo-game2017/15902-20170320003>)

今回の大会をもって、大泉、武蔵との連合チームは解散となります。昨夏より、連合チームに加えていただき、大変貴重な体験をさせていただきました。各校関係者の方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。今回の経験を活かし、夏の大会で勝ち上がっていくことが、これまでお世話になった方々への恩返しになると思っています。これから夏の大会に向けて大きく成長できるように練習に励んでいきたいと思っています。今後とも応援宜しくお願い致します。



3、最後に…

平成28年度大島海洋国際高校野球部のHPをご覧いただきまして、誠にありがとうございました。来年度は、おそらく新入部員が入ってくれ、単独で大会に出場できる人数でスタートできるのではと思っています。そうした様子も含めて平成29年度版のHPも作成していきますので、引き続き大島海洋国際高校野球部の動向を気にいただければ幸いです。今後とも応援宜しくお願い致します。

○大島海洋国際高校野球部 写真館



大島海洋国際高校野球部を宜しくお願い致します！